

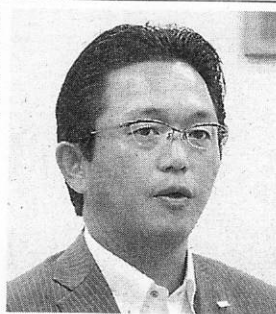
神ト協 ■ 研修会

人材確保と育成

清水運輸社長ら講演

【神奈川】神奈川県トラック協会(吉田修二会長)は7月21日、人材確保・育成に関する研修会を開催した。

飯沼健史経営改善委員長が「新たな人材を迎え入れるために何をすべきか、採用した人材をいかにプロドライバーとして育成していくか、長く定着してもらうにはどうしたら良いか、について講演から学ぼう」と



あいさつ。
第一部で、ナルキユウの

酒井誠社長が「プロドライバーを育てる三つのルール」、第2部では清水運輸の清水英次社長が「魅力ある会社づくりと人材確保・育成」をテーマに写真それぞれ講演した。

また、神奈川県産業労働局労働部産業人材課の担当者、厚生労働省の地域創生人材育成事業に採択された神奈川県の「物流業界における新たな担い手育成事業」について説明。

同事業では、参加事業者に対し準中・中・大型、けん引の各自動車免許の取得費用を全額補助するほか、教習期間中の賃金も補助する予定で、県の担当者が参加を呼び掛けた。(吉田英行)

2017.8.7(月) 物流エッセイ